



あきのうなぎつかみ(たで科)

茎には逆とげ(下向きのとげ)がありざらつく。葉の基部は2裂。  
花被は枝の先に多数つき、淡紅色。  
花期 6~9月  
草たけ 20~100cmで斜め横にのびる  
生育地 田あぜ、水辺

○あぶらな科の花弁は4枚で十字形になっている。  
おしべは6本あり、そのうち4本が長いので四強雄蕊(しきょうゆうずい)という。

茎は根もと近くからもよく枝わかれする。  
葉は羽状にさける。花は黄色の十字形花でイヌガラシによく似る。  
花期 6~10月  
草たけ 20~50cm  
生育地 田、溝、あぜ、道ばた

すかしたごぼう(あぶらな科)



あぜむしろ  
(ききょう科)

茎が横にのび、葉がムシロをしいたように生い茂るのでこの名がついた。溝をかくすように茂るのでミゾカクシともいう。  
花は紅紫色を帯びた白の五弁花をつける。  
花期 6~10月  
草たけ 10~15cm  
生育地 湿地、田のあぜ